



国際音楽祭ヤング・プラハ日本実行委員会

会長 岩崎 淑

第 22 回国際音楽祭ヤング・プラハは、9 月 4 日から 16 日の会期でプラハを中心にチェコの各地で開催された。チェコ実行委員会の寝食を忘れた活動と、多くのスポンサーと支援者の方々に支えられ、今年も成功裏に終えることができたことを、まず喜びを持ってご報告する。今回、私自身もヴァイオリンの中村友希乃さんの伴奏として参加し、私にとってもとても充実した嬉しい経験となった。

日本の若い演奏家にはクラシック音楽が生まれ花開いたヨーロッパで、プラハのような優れた作曲家、演奏家に彩られた音楽の都で、世界から集まる同世代の音楽家達と演奏する喜びを体験してほしい。そこで得た音楽的経験を糧に次の世代を支える演奏家に育ってほしいと願っている。

オープニング・コンサートはチェコ上院のあるヴァルトシュタイン宮殿で開催され、日本からヴァイオリンの中村友希乃さん、英国から ATEA 木管五重奏団、チェコから Hans Krasa 弦楽四重奏団が出演した。中村さんはバロックのきらびやかなホルンのなかで、Dvorak と Wieniawski を見事に弾き、聴衆の暖かい拍手がいつまでも止まらず、何度も挨拶に戻った。ATEA は一昨年ソリストとして参加したクラリネットの橋本杏奈さんがメンバーの木管五重奏団で、朗らかで素晴らしいハーモニーを聴かせてくれた。

翌日、ヤング・プラハをライフワークとして育て上げられた元スメタナ・クワルテットの故コステツキー教授のお墓にお参りした。ルチャニー村の墓地に寄り添って立つ美しい姿の墓石は亡きご両親に捧げるため息子さんがご自身で制作された。ご子息夫婦から暖かいおもてなしをいただき、当時のお話をいろいろ伺い、先生のお志に触れることが出来、忘れられない思い出となった。

土曜日は作曲家スメタナの故郷、リトミシュル市でコンサートを開いた。市長、助役、校長、スメタナ音楽祭総裁など街の主だった方々の歓迎を受け、演奏を聴いていただいた。

ファイナル・コンサートは

9 月 15 日にプラハの

ドヴォジャーク・ホールで行われた。

私は残念ながら帰国していて

出席できなかったが、阪田知樹さん

のピアノの演奏(サンサーンス ピアノコンチェルト第 2 番)は圧巻だったと報告を受けている。この演奏を聴いた音楽関係者の推薦で来年 6 月にチェコのオストラヴァで開催されるヤナー・チェック音楽祭 (Janáčkův máj) に招待されることが決まった。優れた才能が評価され大きく伸びてゆく場をヤング・プラハが提供出来たことはこのうえない喜びである。

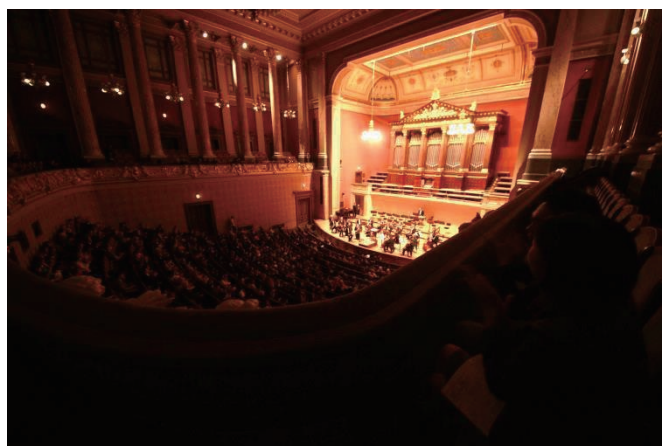
会場には毎年いらっしゃる常連の方々に加え、各国大使もいらっしゃる、日本とチェコの交流活動に相応しい音楽祭となった。レセプションにはご赴任したての山川大使、チェコ駐日大使のフィアルコヴァー様、東京オリンピックの名花、チャスラフスカ様も参加され、若い音楽家達に拍手を送り、その夕べのコンサートの演奏に話が咲き、毎年応援して下さっている日系企業のスポンサーの方々も多数お集まりいただき、アルコールも入り楽しい賑やかな会となった。

この他、今年はモラヴィア地方、チェコとスロバキアの国境の街、ホドニンと近郊のミロティチェ城で演奏会が開かれた。ATEA 木管五重奏がガーシュイン、ビゼー、パーカー、ピアソラなどの曲を演奏した。ホドニンはチェコスロバキアの英雄、マサリク初代大統領ゆかりの格式の高い街で、市の熱心なお誘いを受け実現したと聞いている。

テプリツェ、パッド・シャンドウ、ラコヴニーク、リトムニェジツェ、ルチャニー等、毎年お招き頂いている各地の演奏会を合わせ、今年は計 15 回の演奏会を開催することが出来た。こうしてヤング・プラハに賛同し支援する輪がチェコ各地に広がってゆくことは我々にとって大きな喜びであり励みである。今後とも、国際音楽祭ヤング・プラハを応援して戴けますようよろしくお願いいたします。



会場入り口



ドヴォジャークホール

今年は、9 月 4 日から 9 月 16 日にわたって、プラハとチェコ各都市等で演奏会が開催されました。

9月4日(水) オープニングコンサート

-プラハ (ワルトシュタイン宮殿ホール)

ヴァイオリン 中村 友希乃、ピアノ 岩崎 淑、

Hans Krása string quartet(弦楽四重奏)、

Atéa Wind Quintet(木管五重奏)

ドヴォジャーク、ヴィエニエフスキ、チャイコフスキー等

9月5日(木) -ホドニーン (ヨーロッパホール)

Atéa Wind Quintet(木管五重奏)

9月6日(金) -ミロティチェ (ミロティチェ城)

Atéa Wind Quintet(木管五重奏)

9月8日(日) -リトミシュル (スメタナ劇場ホール)

ヴァイオリン 中村 友希乃、ピアノ 岩崎 淑、

ピアノ Lenka Korbelová

クライスラー、スメタナ、ヴィエニエフスキ、

チャイコフスキー他

9月8日(日) -ラコヴニーク

Atéa Wind Quintet(木管五重奏)

9月9日(月) -テプリツェ

(St. John the Baptist Church)

Hans Krása string quartet (弦楽四重奏)

-プラハ (ブジェヴノフ修道院 Terežian Hall)

ピアノ Lenka Korbelová、トランペット Janos Elmauer

-プラハ (日本人学校)

Atéa Wind Quintet(木管五重奏)

9月10日(火) -ベナートキー ナッド イゼロウ

ソプラノ Věra Likérová、トランペット Janos Elmauer

-プラハ (カフェ ブラックスワン) ジャズコンサート

9月11日(水) -バッド シャンダウ(ドイツ)(ヨハネス教会)

ヴァイオリン 中村 友希乃、トランペット Janos Elmauer

9月12日(木) -プラハ (ヴァプジネツ教会)

ピアノ 阪田 知樹、メゾソプラノ Alzbeta Vomackova

9月14日(土) -ルチャニー ナッド ニソウ (マリア教会)

Hans Krása string quartet (弦楽四重奏)

9月15日(日) ファイナルコンサート

-プラハ (ドヴォジャーク ホール)

ピアノ 阪田 知樹、チェロ Nadja Reich、

指揮 Andrei Feher 他

サン・サーンス、ショスタコヴィチ、メンデルスゾーン 他

9月 16日 (月) - リトムニェジツェ (K. H. Machy 劇場)

ピアノ 阪田 知樹、チェロ Nadja Reich

ヴァイオリンー 中村 友希乃 (日本)

ピアノー 阪田 知樹 (日本)

チェロー Nadja Reich (ドイツ)

指揮ー Andrei Feher (カナダ)

トランペットー Janos Elmauer (ハンガリー)

弦楽四重奏ー Hans Krása string quartet (チェコ)

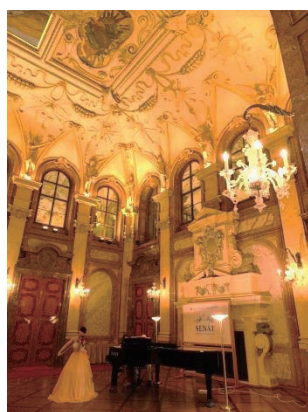
木管5重奏ー Atéa Wind Quintet (イギリス)

ピアノー Lenka Korbelová (チェコ)

ヴォーカルー Věra Likérová (チェコ)

オルガンー Pavel Svoboda(チェコ)プラハの春音楽祭 3 位入賞

ピアノー 岩崎 淑(特別ゲストー日本)



阪田 知樹 <ファイナルコンサート他 に出演>

国際音楽祭ヤング・プラハに出演させて頂き大変光栄に思っております。プラハには二度目の訪問となりましたが、ヤング・プラハに出演させて頂けたことによって新しい発見、そして、出会いがありました。自分と同世代の世界各国からの素晴らしい音楽家たちとの出会い、チェコ、日本の両国の実行委員会の方々との出会い一本当に多くの方々にお世話になり、関わった全ての方々に感謝しております。

この度私が演奏させて頂きました三会場すべて、自身にインスピレーションを授けてくれ、文化を感じる素敵な舞台でした。それぞれの響きの違いを味わえる独特の空間が、チェコの歴史を物語るかのように、自然に自分自身がその音楽、音を求めていくことに気づかされました。特にファイナルのドボルジャークホールでの協奏曲の際には、良い緊張感とともに、ともに音楽する喜びを分かち合えた充実した時間となりました。また、忙しいスケジュールのなか作っていただいた本番前のおにぎりにもとても癒され、その時にチェコと日本を同時に思うことも出来ました。文化の国チェコにて、このような多くの演奏機会を頂けたということは、本当にかけがえのない経験になりました。

この経験を自分の人生の宝として、皆様に音楽の素晴らしさを提供出来る音楽家になるべく、今後とも研鑽を重ねて参ります。素晴らしい機会を本当にありがとうございました。

ピアニスト

東京芸術大学音楽部器楽科 2 年生



【プロフィール】

1993 年名古屋市生まれ。5 歳半よりピアノを始める。

第 61 回 全日本学生音楽コンクール 全国大会 中学校の部 第 2 位。

第 9 回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 中学生部門 アジア大会 銀賞。

2009 アジア国際音楽コンクール 最優秀賞、及びピアノ部門 高校生の部 第 1 位。

第 9 回フランチ・リスト国際ピアノコンクール セミファイナリスト。

第 35 回ピティナ・ピアノコンペティション 特級グランプリ、及び聴衆賞、併せて文部科学大臣賞、読売新聞社賞、王子ホール賞、東京シティ・フィル賞受賞。

第 8 回浜松国際ピアノコンクール セミファイナリスト。

第 14 回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール 最年少ファイナリスト。

西川秀人、パウル・バドゥラ＝スコダの両氏に師事。

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、現在、東京藝術大学音楽学部器楽科 2 年に在学。

中村友希乃 <オープニングコンサート他 に出演>

この度はこのような素敵な音楽祭に参加させて頂けたこと、大変光栄に思います。ありがとうございました。

プラハは初めての訪問で、どんな所でどのような人々が暮らしている国なのだろうか？また自分の演奏は受け入れられて、楽しんで頂けるだろうか？などたくさんの期待と不安でいっぱいでした。ですが、オープニングコンサートでの聴衆の方々のたくさんの拍手、温かい雰囲気になれることでその不安は消え、演奏を楽しもうという気持ちに変わりました。

ワルタシュタイン宮殿でのオープニングコンサート、リトミシュルのスメタナホールでのコンサート、バートシャングハウのヨハネス教会でのコンサート。どの演奏会でもチェコの方々の音楽への関心と応援くださっている気持ちを感じることが出来、あらためてヴァイオリンを弾く喜びを感じました。

また岩崎淑先生と共演させて頂けて、素晴らしい演奏とお人柄にふれることができたこともとても良い思い出です。

このような貴重な機会を与えてくださったすべてのの方々、フィング志保子さん、安東さんをはじめスタッフの方々、練習でもお世話になった公使ご夫妻、アリアホテルの方々、素敵な写真を撮ってくださった山口さん、温かいおもてなしをしてくださった宿泊先のダナさんご一家、チェコで出会ったたくさんの方々に心より感謝いたします。本当に幸せな 2 週間をありがとうございました。また必ずこの素敵なチェコを訪れたいと思います。

ヴァイオリニスト

私立相愛高等学校音楽科 2 年生



【プロフィール】

1995 年生まれ。4 歳よりヴァイオリンを始める。

第 16 回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール第 1 位。

第 64 回全日本学生音楽コンクール大阪大会ヴァイオリン部門中学校の部第 2 位。

第 12 回関西弦楽コンクール審査員特別賞受賞 受賞者コンサートに出演。

第 64 回全日本学生音楽コンクール全国大会ヴァイオリン部門中学校の部 第 3 位及び横浜市民賞受賞。

コンコルソ MusicArte “Gran Premio”受賞。イタリアのヴィチエンツァとヴェネチアにて受賞者コンサートに出演。

第 14 回クロススターシェンタール国際ヴァイオリンコンクール(ドイツ)にて第 1 位及びバッハ賞受賞。これまでに数々の演奏会に推薦され出演。

イゴール・オジム、R.ドガレイユ、D.ゲーデ各氏より教える。

石川誠子、小栗まち絵の各氏に師事。

現在、私立相愛高等学校音楽科に特別奨学生として在籍。